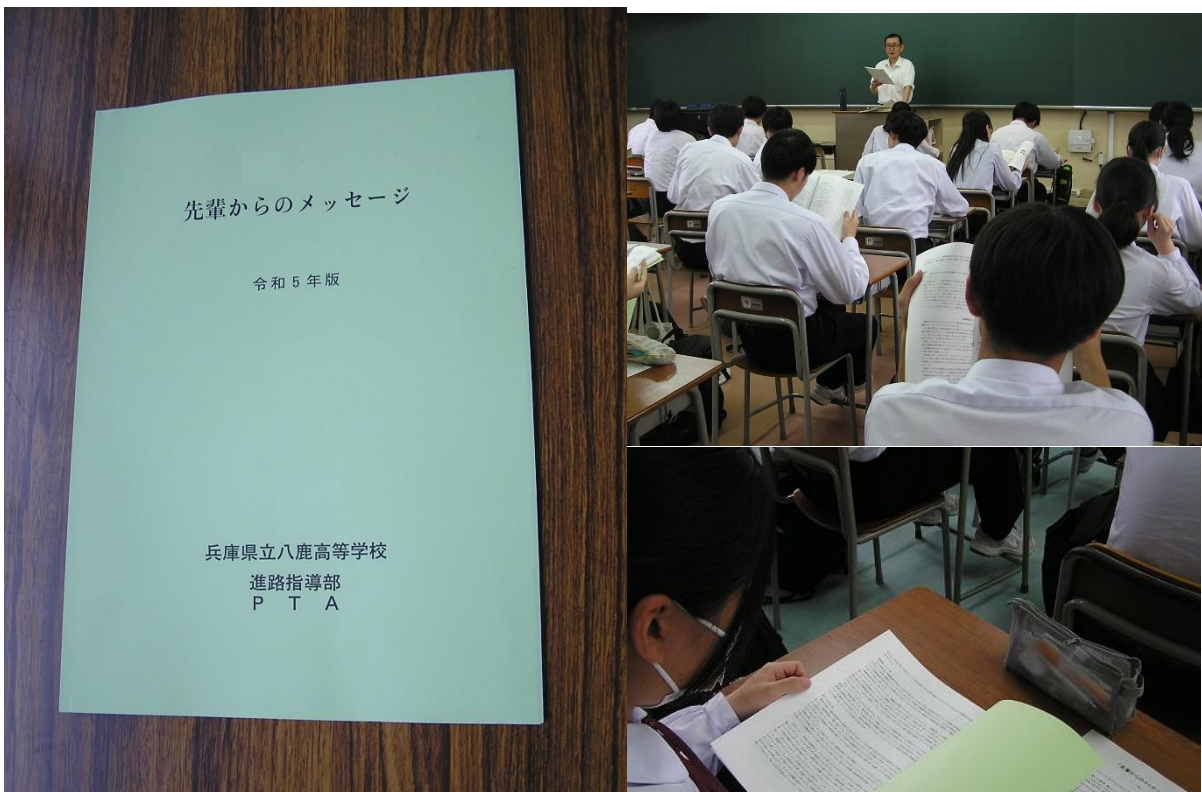


八高スナップ 6.22

先輩からのメッセージ

今日は、学校全体で冊子「先輩からのメッセージ」を使って、進路HRを行いました。



勇敢に船をこぎ出し新しい陸地を発見した先輩たちに学ぶ

校長 山本 宏治

「陸地が見えないところまで船をこぎ出す勇気がなければ、新しい大陸を発見することはできない」という言葉があります。高校卒業後の進路を決定することは、まさに「陸地が見えなくなるまで沖へ船をこぎ出すこと」なのでしょう。

この「先輩からのメッセージ」には、勇気を持って沖へと船をこぎ出した先輩方の、心からの激励メッセージが詰まっています。どうぞ、敬意と感謝の気持ちを持って、皆さんの進路選択の一助として活用してください。

「三知ろう」のお話をします。「三四郎」なら、人の名前、例えば昭和の時代の柔道小説・ドラマの主人公に「姿三四郎」という人がいました。また、かつて「三四郎」という名前のコンピューターの表計算ソフトもありましたが、ここでお話しするのは「三知ろう」、すなわち「三つのことを知ろう」ということです。進路目標を定めて、その実現のために前進する八高生の皆さんに、次の三つのことを知ってほしいと考えます。

- 1 自分自身を知ろう
自分は何がしたい、どんな将来像を描く、何が得意、どこが持ち味？
- 2 感謝の気持ちを知ろう
ありがとうは「有り難う」。当たり前ではない、という気づき。

